

2 研究の実際 > (2) 授業の実際

Ⅰ 授業実践(中学校A 第1学年 3時目)

- ◆本時のねらい：グループでの交流活動を通して、「強み」を生かしていこうとする意欲を高め、自分や友達の「強み」を知ったり、「強み」の生かし方を考えたりすることができるようにする。
- ◆本時のめあて：自分や友達の「強み」を生かしていこう。
- ◆授業前の取り扱い
 - ・前時までのワークシート等をファイルにまとめ、生徒に配付する。
 - ・グループを意図的に構成し、生徒の心理的な負担を減らすように配慮する。
- ◆本時の展開

学習活動と授業スライド	・生徒の様子と教師の気づき	○教師の働き掛け
<p>1 前時の活動を振り返る。</p> <p>2 本時のめあてを知る。</p> <div data-bbox="156 1218 472 1397" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2. 本時の「めあて」</p> <p>自分の強みを生かしていこう</p> <p>Treasure Webbing</p> <p>これがあれば大丈夫</p>  </div> <p>3 「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」の活動を行う。</p> <div data-bbox="236 1738 469 1778" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>交流活動(4人)</p> </div>	<p>・前時のワークシートを見て、学習内容を振り返る様子が見られた。</p> <p>・前時の生徒の感想を紹介することで、いろいろな感じ方があることに改めて気づき、関心を持って聴く様子が見られた。</p> <p>・本時のめあてと学習内容を知り、活動を楽しみにしている様子だった。</p> <div data-bbox="497 1196 1123 1505" style="border: 1px solid black; text-align: center;">  </div> <p>【本時のめあてを提示した黒板】</p>	<p>○授業前に前時までのワークシートと振り返りシートを返却し、自分の「強み」や前時までの学習を通じた気づき等を思い出すことができるようにして、活動への意欲を高めるようにした。</p> <p>○ワークシートを配付した。</p> <p>○スライドを提示し、活動内容と方法を説明した。</p>

(1) 1、2時目の活動で見付けた自分の「強み」を書き、関連した「強み」を線で結ぶ。

これまでに見つけた自分の「強み」

1時目「自分Webbing」
(緑色)

1 友達「自分Webbing」を見て、友達「強み」だと思われることを書いてください。

これまでに見つけた自分の「強み」

2時目「星☆いくつ」
(シールを貼ったもの)

これまでに見つけた自分の「強み」

2時目「Step Up Webbing」
(ピンク)

2 「Step Up Webbing」を見て、自分の「強み」を思い出して、自分にとってみたいことや経験してみたいと思うことを書きましょう。

(2) 友達のワークシートに「強み」を書き加える。

<Treasure Webbing>
(2) メンバーの「強み」だと思われるものを書き加えよう。

4 「これがあれば大丈夫！」の活動を行う。

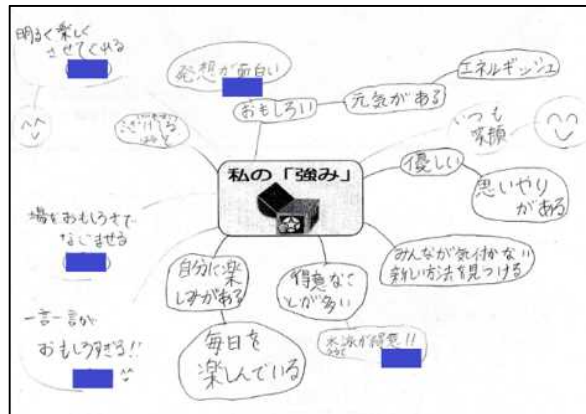
交流活動(4人)

・前時までのワークシートを見ながら、自分の「強み」をまとめる様子が見られた。



【「強み」をまとめる様子】

・友達同士で「強み」をたくさん増やしていく様子が見られた。
・自分に戻ってきたワークシートを見て、嬉しそうな表情をしていた。



【Cさんの「Treasure Webbing」】

○1、2時目のワークシートにある自分の「強み」を「Treasure Webbing」のワークシートに書いた後に、関連した「強み」を線で結ぶように指示した。

○新たに気付いた「強み」を書き加えてもよいことを伝えた。

○「強み」を書き加えるときに自分の名前を書くことにより、友達を思いやる気持ちや活動への意欲を高めるようにした。

○友達に「強み」を書き加えてもらったワークシートに目を通す時間を設けた。

○スライドを提示し、活動内容と方法を説明した。

(1) 今後、困ったときや落ち込んだとき、何かにチャレンジしたいときに、これがあれば大丈夫だと思う「強み」を3つ選び、選んだ理由を書く。



(2) 選んだ「強み」と選んだ理由を伝え合う。

5 本時の活動を振り返る。

交流活動（4人）

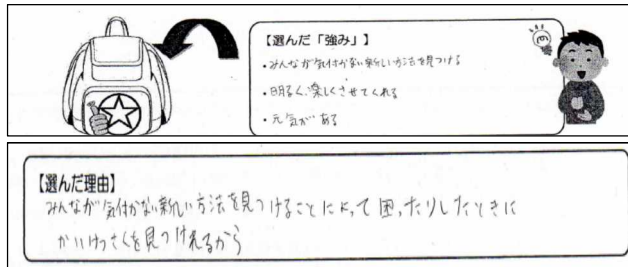
- (1) 振り返りシートに記述する。
- (2) グループで気づきを伝え合う。

・「Treasure Webbing」のワークシートを見ながら、自分の「強み」をじっくりと選ぶ様子が見られた。



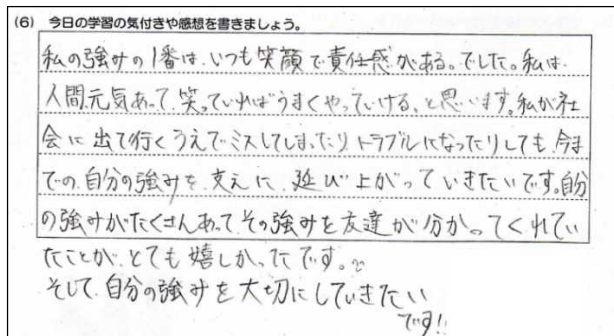
【「これがあれば大丈夫！」の活動の様子】

・選んだ理由を自分の言葉で書くことができていた。



【Cさんが選んだ「強み」と選んだ理由】

・学習活動を通して感じたことや気付いたことをワークシートに書き、自分や友達の「強み」を生かしていこうという意見を、互いに伝え合うことができていた。



【生徒が記述した感想や気づき】




○「Treasure Webbing」を参考にして、自分が生かしたい「強み」を3つ書くように助言した。
○選んだ理由を書くことにより、自分の「強み」を生かしていこうとする意欲を高めるようにした。

○1時目で学習した「聴き方のポイント」を確認して、安心できる雰囲気の中で伝え合うことができるようにした。

○選んだ「強み」と選んだ理由を伝え合うことにより、自分や友達の「強み」を更に生かしていこうとする意欲を高めるようにした。

○振り返りシートを配付した。

○気付いたことや感じたことを記述してグループで伝え合うことにより、互いに自他のよさに気付くことができるようにした。

<p>6 3時間の学習活動を振り返る。</p> <div data-bbox="156 264 467 443"> <p>3時間の授業を振り返って (1時目) めあて：自分や友達の強みを知ろう 活動：「自分Webbing」</p>  </div> <div data-bbox="156 492 467 672"> <p>自分の「強み」を生かして、 自分らしく頑張りましょう。</p>  </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・スライドを提示して授業の様子を振り返り、3時間の授業で学んだことを1つずつ確認する様子が見られた。 ・全体での交流では、「今後、自分の『強み』を思い出しながら、いろんな事にチャレンジしていきたい」等の感想を発表した。 <div data-bbox="518 448 1109 801">  </div> <p style="text-align: center;">【3時間の活動全体の振り返りの様子】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○スライドで3時間の学習活動の様子の写真や振り返りシートの記述を提示して、振り返ることができるようにした。 ○これからも自分や友達の「強み」を見つけ、互いに伝え合い、「強み」を生かしていきたいという意欲につなげるようにした。
--	--	---

◆授業後の取り扱い

- ・学級通信等で学習活動や生徒の感想を紹介しました。
- ・ワークシートや振り返りシートに、教師が気付いたことや感じたことを書きました。
- ・ワークシートと振り返りシートをファイルにとじて、生徒が学習を振り返ることができるようにしました。

◆本時の考察の視点

- ・本時のねらい「グループでの交流活動を通して、『強み』を生かしていこうとする意欲を高め、自分や友達の『強み』を知ったり、『強み』の生かし方を考えたりすることができるようにする」を達成することができたかを、振り返りシートの結果と記述から考察します。考察の視点は、以下のとおりです。

【① 学習に進んで参加することができたか】

振り返りシートの「学習に進んで参加することができましたか」の質問で、意欲的に自分や友達の「強み」を知ろうとしたり「強み」の生かし方を考えようとしたかを考察します。

【② 自分や友達の「強み」を伝え合うことができたか】

振り返りシートの「自分や友達の『強み』を伝え合うことができましたか」の質問で、自分や友達の「強み」を知ったり「強み」の生かし方を考えたりするために、自他の「強み」を伝え合うことができたかを考察します。

【③ 自分の「強み」を知ることができたか】

振り返りシートの「自分の『強み』を知ることができましたか」の質問で、自分の「強み」を知ることができたかを考察します。

【④ 友達の「強み」を知ることができたか】

振り返りシートの「友達の『強み』を知ることができましたか」の質問で、友達の「強み」を知ることができたかを考察します。

【⑤ 今後、自分の「強み」を生かしていこうと思ったか】

振り返りシートの「今後、自分の『強み』を生かしていこうと思いましたか」の質問で、「強み」を生かしていこうとする意欲を高め、自分の「強み」の生かし方を考えることができたかを考察します。

◆本時の考察（「振り返りシート」の結果と記述から）

【① 学習に進んで参加することができたか】

○振り返りシートの「学習に進んで参加することができましたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は 75.0%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は 25.0% でした（図 1）。また、生徒の振り返りシートには、「グループのみんなで協力して活動できた」「Webbing の活動に慣れて楽しかった」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」や「これがあれば大丈夫！」の学習活動やグループでの交流活動に進んで参加し、意欲的に自分や友達の「強み」を知ろうとしたり「強み」の生かし方を考えようとしたと考えます。

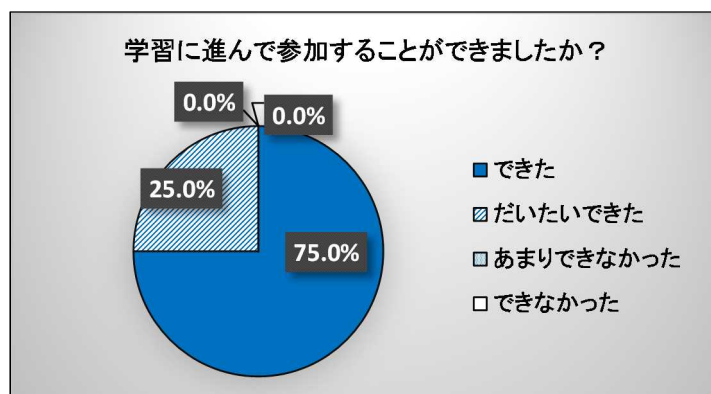


図 1 学習に進んで参加することができたかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

【② 自分や友達「強み」を伝え合うことができたか】

○振り返りシートの「自分や友達『強み』を伝え合うことができたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は75.0%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は25.0%でした（図2）。また、生徒の振り返りシートには、「話合いで友達『強み』も同時に知ることができた」「班のみんなのことをよく知ることができた」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」や「これがあれば大丈夫！」の学習活動やグループでの交流活動を通して、自分や友達「強み」を知ったり「強み」の生かし方を考えたりするために、自他の「強み」を伝え合うことができたと考えます。

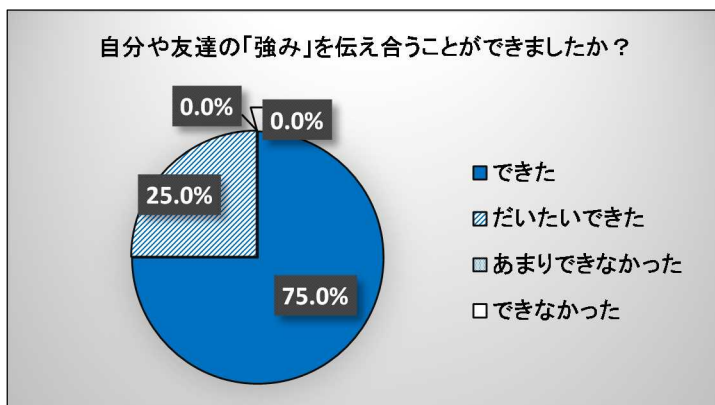


図2 自分や友達「強み」を伝え合うことができたかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

【③ 自分の「強み」を知ることができたか】

○振り返りシートの「自分の『強み』を知ることができたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は75.0%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は21.4%でした（図3）。また、生徒の振り返りシートには、「改めて自分の『強み』を知ることができた」「分からなかった自分の『強み』が分かってきた」という記述が多く見られました。一方、「あまりできなかった」と回答した生徒の割合は3.6%でしたが、生徒の振り返りシートには「友達『強み』や自分の『強み』をだいたい知れて話合いができて良かった」という記述がありました。これらのことから、生徒は「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」や「これがあれば大丈夫！」の学習活動やグループでの交流活動を通して、自分の「強み」を知ることができたと考えます。

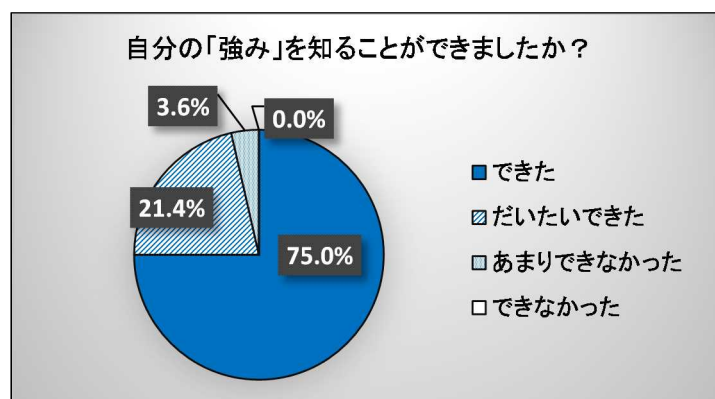


図3 自分の「強み」を知ることができたかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

【④ 友達の「強み」を知ることができたか】

○振り返りシートの「友達の『強み』を知ることができましたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は82.1%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は17.9%でした（図4）。また、生徒の振り返りシートには、「友達の『強み』を書き加えることができた」「友達にはとてもいい『強み』がある」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」や「これがあれば大丈夫！」の学習活動やグループでの交流活動を通して、友達の「強み」を知ることができたと考えます。

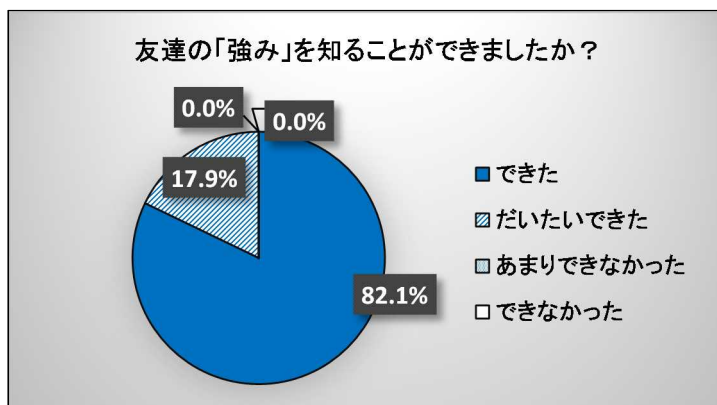


図4 友達の「強み」を知ることができたかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

【⑤ 今後、自分の「強み」を生かしていこうと思ったか】

○振り返りシートの「自分の『強み』を生かすことができると思いましたか」の質問に対して、「思った」と回答した生徒の割合は78.6%、「だいたい思った」と回答した生徒の割合は21.4%でした（図5）。また、生徒の振り返りシートには、「これからいろんな場面で『強み』を生かしていきたい」「『強み』を生かして、もっと増やしていきたい」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」や「これがあれば大丈夫！」の学習活動やグループでの交流活動を通して、

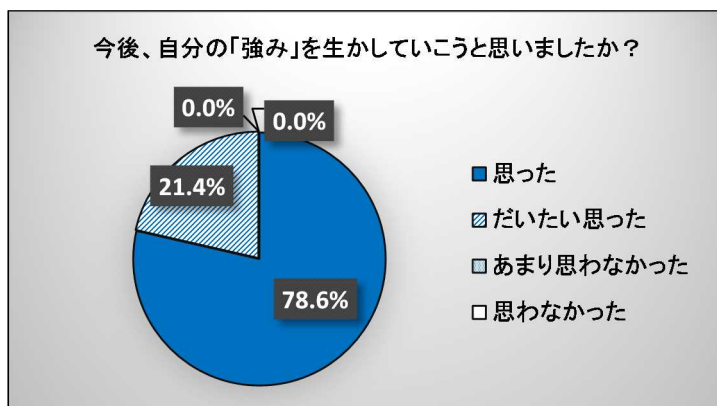


図5 自分の「強み」を生かしていこうと思ったかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

自分の「強み」の生かし方を考えることができたと考えます。また、自分の「強み」の理解を深めたことにより、自分の「強み」の生かし方や今後の課題を具体的に考えることができ、これから自分の「強み」を生かしていこうという意欲を高めることができたと考えます。

以上のことから、3時目の授業において、生徒は意欲的に授業に参加し、自分や友達の「強み」に気付き、それを伝え合い、自分の「強み」を生かすことができると思ったことが分かりました。また、「自分の『強み』を生かすことができると思ったか」の質問に「思った」と回答した生徒の割合が78.6%と2時目の「自分の『強み』を生かすことができると思ったか」の質問に「思った」と回答した生徒の割合の56.7%より約20%数値が高くなったことが分かりました。生徒の振り返りシートの記述には、「自分で選んだ3つの『強み』を使っていきたい」「自分の『強み』を支えに、成長していきたい」という記述も多く見られました。3時間の授業を通して、生徒が自分の「強み」に対して肯定的なイメージを持つことができたことと、「これがあれば大丈夫！」の活動において具体的な場面設定を行い、自分の「強み」を焦点化したことで、生徒は自分の「強み」を生かすことができると感じたと考えます。

◆授業後の取り扱いに関する考察（振り返りシートの生徒の記述と担任の感想から）

○これからも生徒が自分や友達の「強み」を知り、互いに伝え合い、「強み」を生かしていこうとする意欲を高めるために、3時目の授業後に、「ストレングス・グッズ」（資料 1）を配付しました。「ストレングス・グッズ」にとじた生徒の振り返りシートには、「失敗しても自分の『強み』を生かして諦めずに頑張りたい」「自分の『強み』を頭に入れて日頃の生活を送りたい」という記述が多く見られました（資料 2）。また、担任の感想として、「自己肯定感が低くなる中学生の多感な時期に、『強み』に着目することで、在りのままの自分を受け入れ、自分を肯定的に捉えることができる活動は有効だと感じる」「友達同士で伝え合うことでよりよい人間関係づくり、学級づくりにつながる」とありました。このことから生徒が持つ「強み」に着目した交流活動が生徒の自己肯定感を高め、互いに自他のよさを認め合う人間関係づくりに有効であると考えます。今後も、「ストレングス・グッズ」を継続的に活用することにより、生徒が実際の生活で「強み」を生かすことにつながると考えます。



資料 1 生徒に配付した
「ストレングス・グッズ」

(6) 3時間の学習を通じた気づきや感想を書きましょう。

友達から教えたもらった事や、自分で気づいた事をいかして生活していきたいと思ったり、そして新しい強みを見つけていきたいと思ったりしています。

(6) 3時間の学習を通じた気づきや感想を書きましょう。

自分の強みを3時間通じて知ることができました。自分の強みと友達の強みはそれぞれ違って、その人の強みも知れました。強みであるリーダーシップがある、友達思い、努力家、この3つを大切に私だけの強みとして生かしていきたいです。最初の自分 Webbing から「Treasure Webbing」まで、しっかりと自分で自分のことを考え、みんなと伝え合って考えを広めたのがよかったなと思います。

資料 2 生徒が記述した感想や気づき
(振り返りシートより)